

3224MHz対応屋外用混合(分波)器

MODEL
MXC-SWE4K8K
3224MHz対応

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



高シールド

このマークは放送法「不要放射 34dB μ V/m以下」に準拠・設計された「Wi-Fiや携帯電話など、電波の影響を受けにくい・与えにくい製品」に表記される当社独自のマークです。



標準性能表

周波数帯域 (MHz)	10~770	950~1000	1000~1489	1489~2150	2150~2681	2681~3224
通過帯域損失 (dB以下)	1.3	2.5	1.5	2.5	3.0	3.5
阻止帯域減衰量 (dB以上)	25	20	25	25	25	25
電圧定在波比 (以下)	1.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
入力・出力インピーダンス (Ω)	75 (F型)					
使用温度範囲 ($^{\circ}\text{C}$)	-20~+50 (本体周囲温度)					
質量 (kg)	0.5					
寸法 (mm)	78 (高さ) $\times$ 135 (幅) $\times$ 91.2 (奥行)					

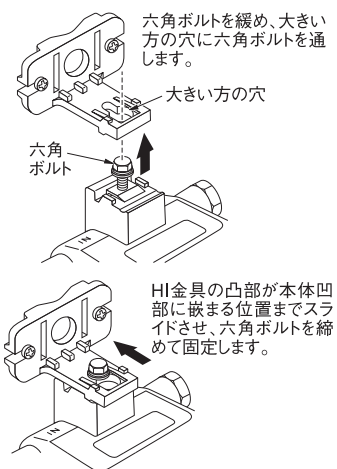
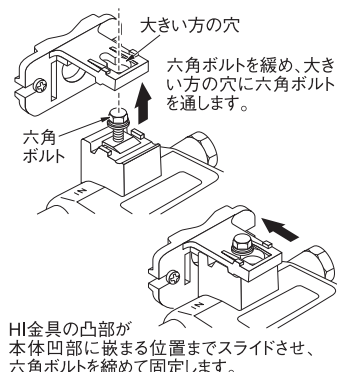
BS・CS入力端子と出力端子間電流通過 最大DC15V/0.8A、AC30V/1A
V・U入力端子と出力端子間電流通過 (スイッチ切替)

特長

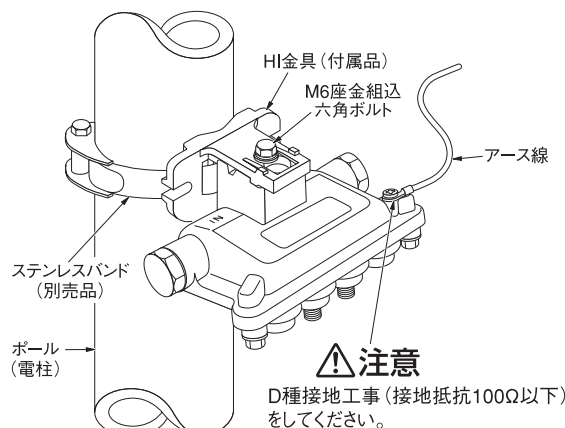
1. HF・VHF・UHF帯域 (10~770MHz) とBS・CS-IF帯域 (950~3224MHz) を混合 (分波) できます。
2. BS・CS入力端子と出力端子間、およびV・U入力端子と出力端子間 (スイッチ切替) で電流通過 (最大DC15V/0.8A、AC30V/1A) ができますので、ブースター (増幅器) やコンバーターへの電源供給が可能です。
3. 本器は軽量の防水アルミダイカストケースを使用しています。
4. 本器はシールドメッシュ材を使用していますので、漏洩に対して優れたシールド性能を有しています。

取付方法

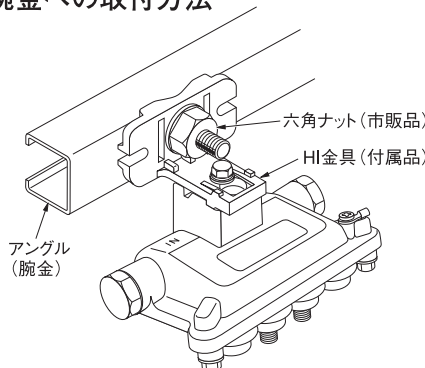
●HI金具の取付方法



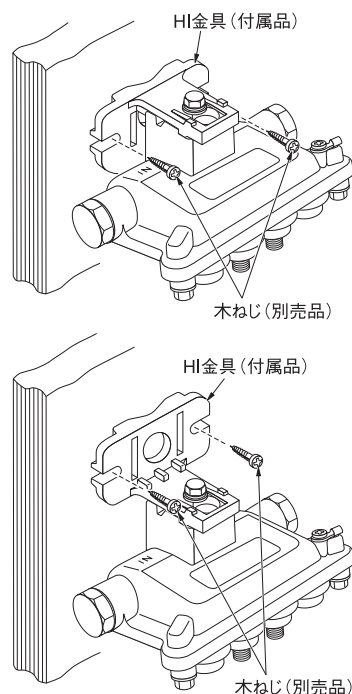
●ステンレスバンドによる取付方法



●腕金への取付方法



●壁面への取付方法



■同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

◆用意するもの
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称

防水キャップ（付属品）
防水キャップは同軸ケーブルの太さに合わせてカットします。

7C
5C
3C、4C

防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1mm程度）

2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合は、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを交換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。

4 編組線をめくりあげます。

5 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。

6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぎしてください。

7 芯線の先端は1～2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

⚠️注意
加工の際、切りくすの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

■同軸ケーブルの接続処理

F型接栓（別売品）

防水キャップ（付属品）

同軸ケーブル

F型接栓を取付けた同軸ケーブルを、本器の端子に垂直に挿入し、軽く手で回した後、スパナなどで指定のトルクで固定します。最後に防水キャップをセットして完了です。

ポイント

防水キャップはシャーシー部の奥まで確実に差し込んでください。

■締付トルク

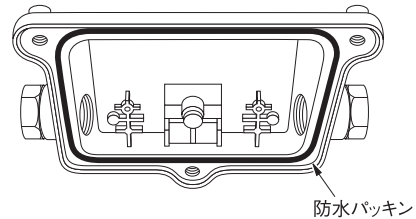
F型接栓 約2.0N・m（約20kgf・cm）
M5ボルト、M6座金組込六角ボルト 2.5～3.0N・m（25～31kgf・cm）

■電源のスイッチ切換（V・U入力端子と出力端子間）

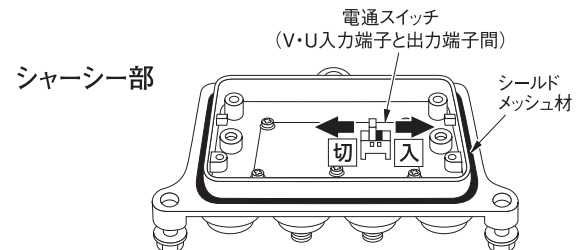
出力端子
BS・CS入力端子
V・U入力端子
カバー部
シャーシー部
M5ボルト（3ヶ所）

①シャーシー部下側のM5ボルトをゆるませた後、シャーシー部を下側に引けば、シャーシー部はカバー部から外れます。

カバー部



②V・U入力端子と出力端子間を電流通過させる場合は、電源スイッチを「入」側にしてください。出荷時は「切」側になっています。



③シャーシーを取付ける前に防水パッキン、シールドメッシュ材が確実にケースに納まっていることを確認してください。シャーシー部とカバー部が水平になるようにはめ込み、M5ボルトを指定の締付トルクで締め、固定します。

ポイント

防水パッキン、シールドメッシュ材が機能しないと、防水性、シールド性能が劣化する原因となります。

お客様窓口



0570-091039

ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221（大代）

（ホームページアドレス） <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

5105915 平成28年8月